

2026年4月22日
株式会社カスミ

6者連携「プラリレープロジェクト」回収キャップを再資源化 カスミ鹿嶋スタジアム店でリサイクルキャップ採用ドレッシング3種を限定販売 ～ 4月22日(水)より店頭販売開始 ～

株式会社カスミ(代表取締役社長:折本 文孝、本社:茨城県つくば市)は、茨城県鹿嶋市、リファインバース株式会社、三菱ケミカル株式会社、東洋製罐グループホールディングス株式会社、キューピー株式会社とともに推進する「プラリレープロジェクト」において、鹿嶋市内で回収したドレッシングキャップ・ペットボトルキャップをケミカルリサイクルで再資源化し、その再生材を用いたキャップを採用したキューピー製ドレッシング3品を数量限定で販売いたします。

回収から再資源化、製品化、販売までを同一地域内で完結させた循環サイクルが実証されるのは、国内でも数少ない事例です。

■販売概要

1. 発 売 日:2026年4月22日(水)
2. 販売店舗:カスミ鹿嶋スタジアム店 サービスカウンター横
「プラリレー特設棚」※通常棚での取り扱いはありません
3. 対象商品:各100本限定(合計300本)
 - ・キューピー 深煎りごまドレッシング(180ml)
 - ・キューピー シーザーサラダドレッシング(180ml)
 - ・キューピー テイステイドレッシング黒酢たまねぎ(210ml)
4. そ の 他:販売数量・期間・場所は予告なく変更する場合があります。



■プラリレープロジェクトとは

プラスチック容器の地域内循環を目的に、上記6者が2025年2月に包括連携協定を締結し開始した実証実験プロジェクトです。回収した使用済みプラスチックをケミカルリサイクル(油化・モノマー化)し、再び食品用容器に活用する“リレー”モデルの構築をめざしています。



■これまでの取り組み

- ・鹿嶋市内14校でのキャップ回収、分別ワークショップ・オンライン授業の実施
- ・カスミ鹿嶋スタジアム店での店頭回収
- ・回収資源(2025年9月～11月累計 8.8kg(ペットボトルキャップ含む))を三菱ケミカルのプラントで再資源化
- ・東洋製罐グループ HD が再生材を用いてキャップを成形
- ・キューピーがドレッシング3品に採用し、今回の限定販売が実現

■今後に向けて

プラリレープロジェクト発足の目的は、特定地域内でのクローズドループを実現するための座組を確立し、一連の循環サイクルを回すことでした。今回、啓発・回収・再生・製品化・販売というプロセスを実施する中で見えてきた課題や、関係者からの声を「プラスチック容器の循環に関する検証レポート」として取りまとめる予定です※1。

また、今後の活動方針については、引き続きプロジェクト関係者で協議を継続していきます。プラスチックの循環と持続可能なくらしの実現に向け、今後も6者はそれぞれの役割を果たし活動を推進していきます。

※1:レポートの形式や発表時期は未定

■カスミ鹿嶋スタジアム店売り場



以上